

本大会に参加される皆様へ

不要になった水着やチームウェア等がありましたら、回収にご協力ください。

## ～ 未来へつなぐ、水着を泳縁（えいえん）に ～

日本水泳連盟では 2023 年 4 月から、衣類の循環で、「捨てない選択肢」を提供し、未来へつなげるプロジェクト『WEAR to FASHION』に賛同し、不要となった水着やチームウェア等を回収して、リサイクル、資源化に繋げる取り組みを行っております。

昨年 2024 年度は、水着 2032 点、衣類等を合わせて 3876 点を回収させていただきました。資源を無駄にせず、ゴミを出さない、限りある資源を守る活動を水泳ファミリーから積極的に発信していきます。本大会でも会場内に回収ボックスを設置しております。皆様のご協力をお願いいたします。

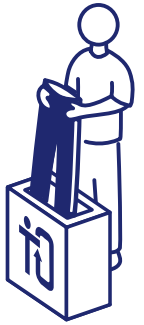


公益財団法人日本水泳連盟

生涯スポーツ・環境委員会



# 水着やチームウェア等の 回収活動を行っています！



今まで廃棄するしかなかった水着を中心に衣類の再資源化に取り組んでいます。  
不要なものがありましたら、ぜひ大会会場までお持ちください。  
一人一人の心がけが未来をつくります！ みんなの力で未来を変えていきましょう！

## WEAR FASHION

服の循環で、ファッションと地球の未来を作るプロジェクト



公益財団法人 **日本水泳連盟**  
Japan Aquatics



**ECOMMIT**

### 着なくなった水着の、新しい未来。

#### 未来へつなぐ 水着を泳縁に

不要な衣類を回収する『Wear to Fashion』への参画について

公益財団法人日本水泳連盟は、「スポーツによる社会貢献」を掲げ、  
水泳を通じた教育や環境問題等、社会に貢献する幅広い活動を推進しています。  
活動の一環として、衣類の循環で「捨てない」選択肢を提供し、未来へつなげるプロジェクト  
“Wear to Fashion”に賛同し、水着やチームウェア等を回収して  
リユース・リサイクルに繋げる取り組みを行っております。

RECYCLE

REUSE

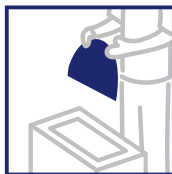
#### 回収対象

SWIMWEAR



水着  
競泳用水着

CAP



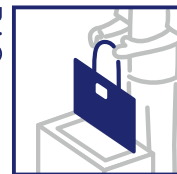
キャップ  
シリコンキャップ、  
メッシュキャップ

CLOTHES



衣類  
Tシャツ、ポロシャツ、  
ジャージ、ハーフパンツ、  
トレーニングウェア、パーカーなど

BAG



服飾雑貨  
バック(エナメル含む)、  
タオル、靴下など

- チーム名、学校名、個人名が入ったものはリユースされず、リサイクルされます。
- 洗濯して乾かしたものをお持ちください。
- ポケットの中などに貴重品がないかなどをご確認の上、お持ちください。
- 回収された商品の返却はいたしかねます。ご了承ください。
- 一部回収できないものもあります。ご了承ください。